

# 高浜市の未来を描く市民会議

\* 新しい高浜市の総合計画の策定に向けて・・・ \*

令和3年3月27日

## 総合計画とは

大きな時代の変化があっても  
ゆるがない、「高浜市の目指す  
姿」と、それに向かっていくた  
めの手段をまとめるもの

# 計画の構成と期間

## 基本構想

目指すべき将来像と  
まちづくりの方向性を  
示すもの

10年

【令和5年度～令和14年度】

## 基本計画

そのために必要な各分野  
の方向性(施策)を示すもの

前期【5年】

令和5年度～令和9年度

★見直し

後期【5年】

令和10年度～令和14年度

## アクションプラン

施策の体系に基づき具体的  
に実施することを明らかに  
する

【1年】

【1年】

【1年】

【1年】

計画

実行

PDCA  
サイクル

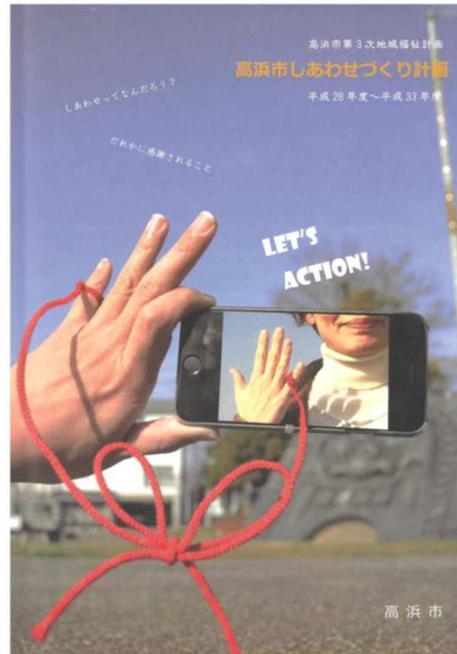
見直し

評価

# いろいろな計画のかたち

第3次高浜市地域福祉計画として策定した「高浜市しあわせづくり計画」の実践編のガイドブックを紹介します。

この本では、わたしたちが高浜でしあわせに暮らしていくために、自分かできることを楽しく実践していくための方法が書いてあります。



## 取組み項目 I-2

### 地域のコトを多くの人に発信しよう

#### 背景

高浜市では、広報紙やホームページ、フェイスブックなどでさまざまな情報を発信しています。地域の団体においてもさまざまな媒体を活用して情報を発信しています。近年では、SNS等により個人が活動の様子も発信をするなど、私たちのまわりには多くの情報が流れています。

必要としている人に必要としている情報が確実に届くこと、地域で行われている素晴らしい活動を多くの人に伝えていくことが大切です。

#### こんなことがあればいいな

- イベントが重ならないようになるといいね。
- 個人や団体・企業が行っている地域活動が、もっと発信できるといいね。

#### 具体的な取組みは…

##### ★市民・地域は、“こんなことから、はじめてみよう”

- ① 参加した活動・興味のある活動を他の人に紹介しよう。
- ② SNS等※を使って地域のコトを発信しよう。
- ③ 地域・団体は広く活動のPRに努めよう。

##### ★行政は、こんなことに取り組みます

- ① 広報紙やホームページ等で地域活動を発信します。
- ② 活動が重ならないよう、決定したイベントや行事の情報を速やかに発信します。
- ③ 若い世代に地域活動に興味・関心を持ってもらうため、おしゃれでかっこよく情報を発信します。
- ④ フォーラム等で広く地域の活動・団体を紹介し、発信します。

##### ★社会福祉協議会は、こんなことに取り組みます

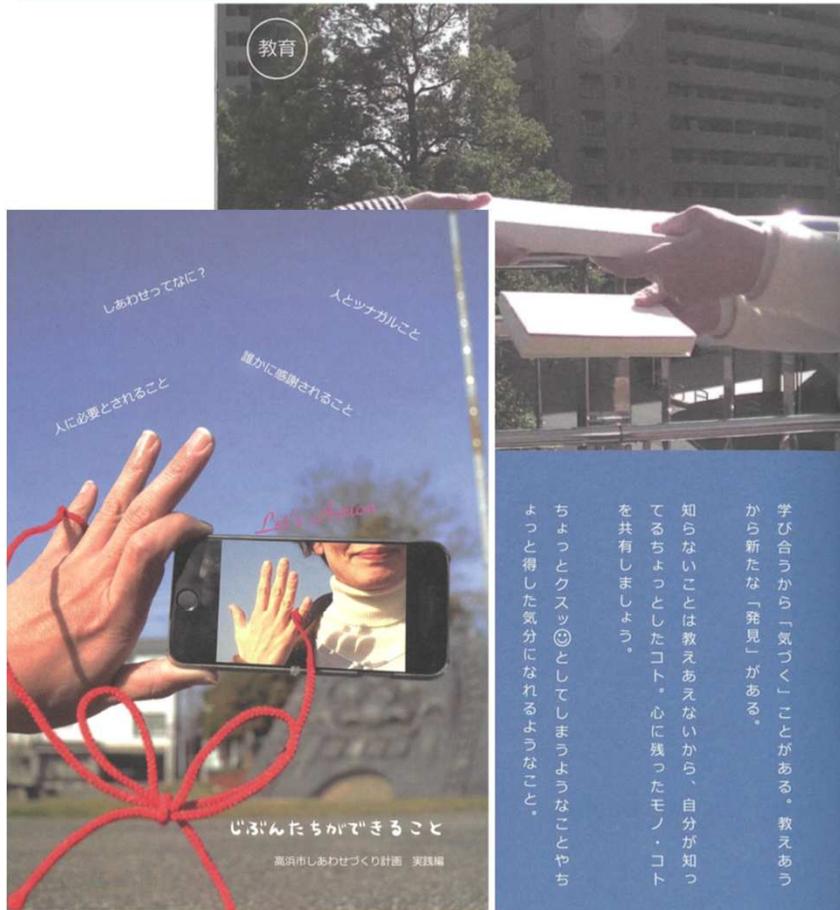
- ① 広報紙「ふくし」やホームページ等を通じて地域福祉活動を発信します。
- ② イベントや各施設等を通じて地域の活動・団体を紹介します。

※SNS…facebook、Twitter、LINEなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス

#### 関連計画

- ❖ 第6次高浜市総合計画
- ❖ 第2次高浜市生涯学習基本構想

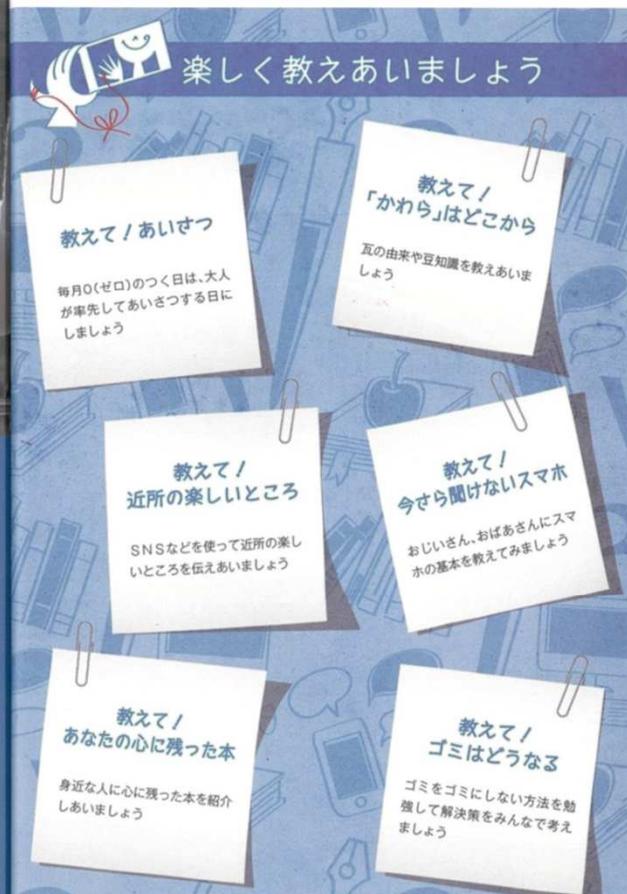
# いろいろな計画のかたち



## しあわせづくり計画 本編 × 別冊

しあわせづくり計画には、市民一人ひとりや地域、企業、行政、社会福祉協議会などが1つの家族のようにみんなで協力・役割分担してできることを盛り込んだ『本編』があります。

『本編』では市民・行政・社会福祉協議会のそれぞれが「できること」を、この『実践編』では「自分たちができること」を「教育」をテーマに楽しく実践できる「自分たちができること」



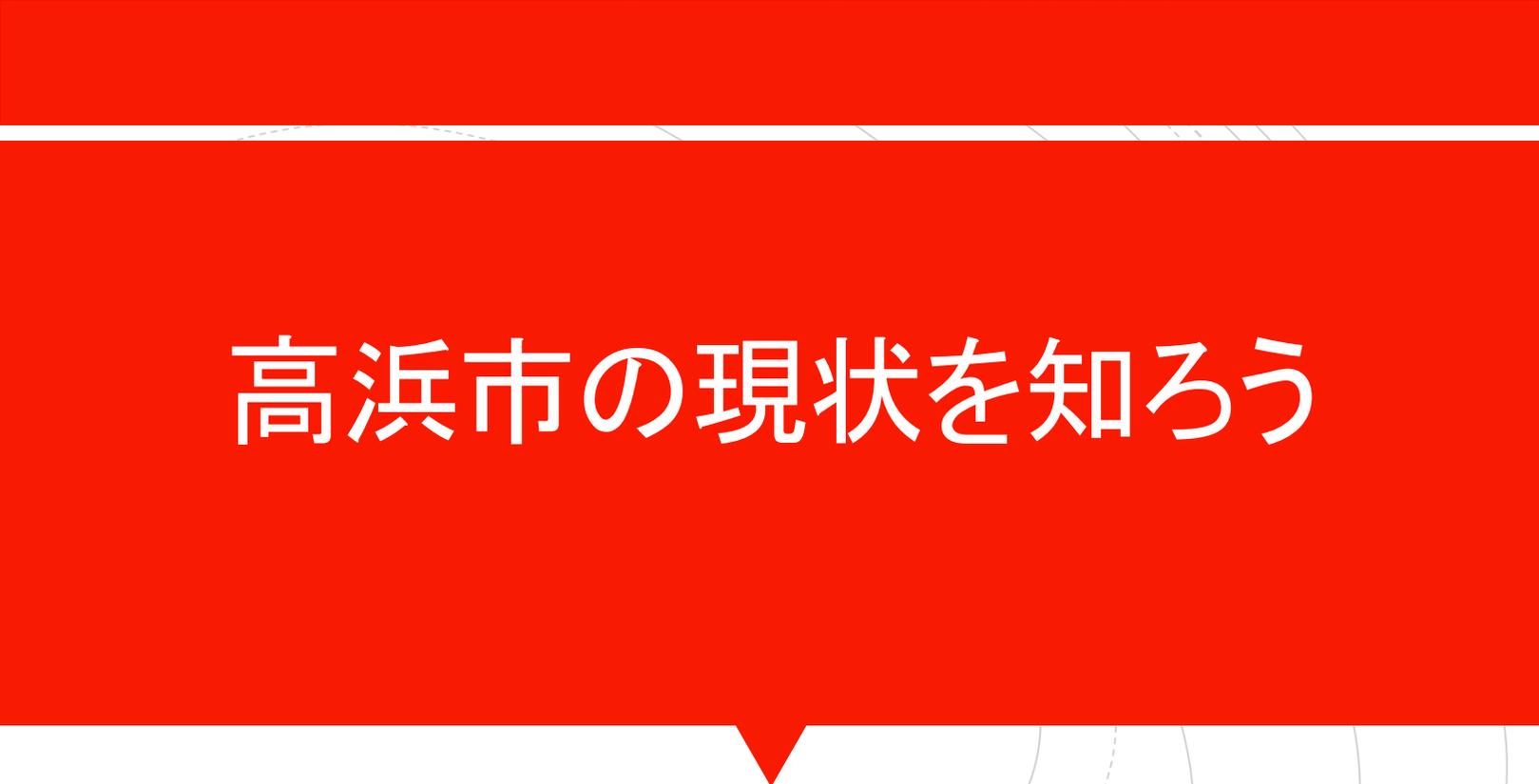
参加する  
= 自分ができると  
つながる

「できること」考えてみた。  
まわりをみたら同じ「できること」やっている人達がいた。

活動に参加する = 「自分ができると」したことになる。  
仲間がいれば「できること」広がる。



「本編」67~69ページと関連 「本編」では、他にも多くの活動を紹介しています。

A red speech bubble graphic with a white outline, pointing downwards. The text is centered within the bubble. The background features faint, light gray curved lines and dashed lines.

高浜市の現状を知ろう

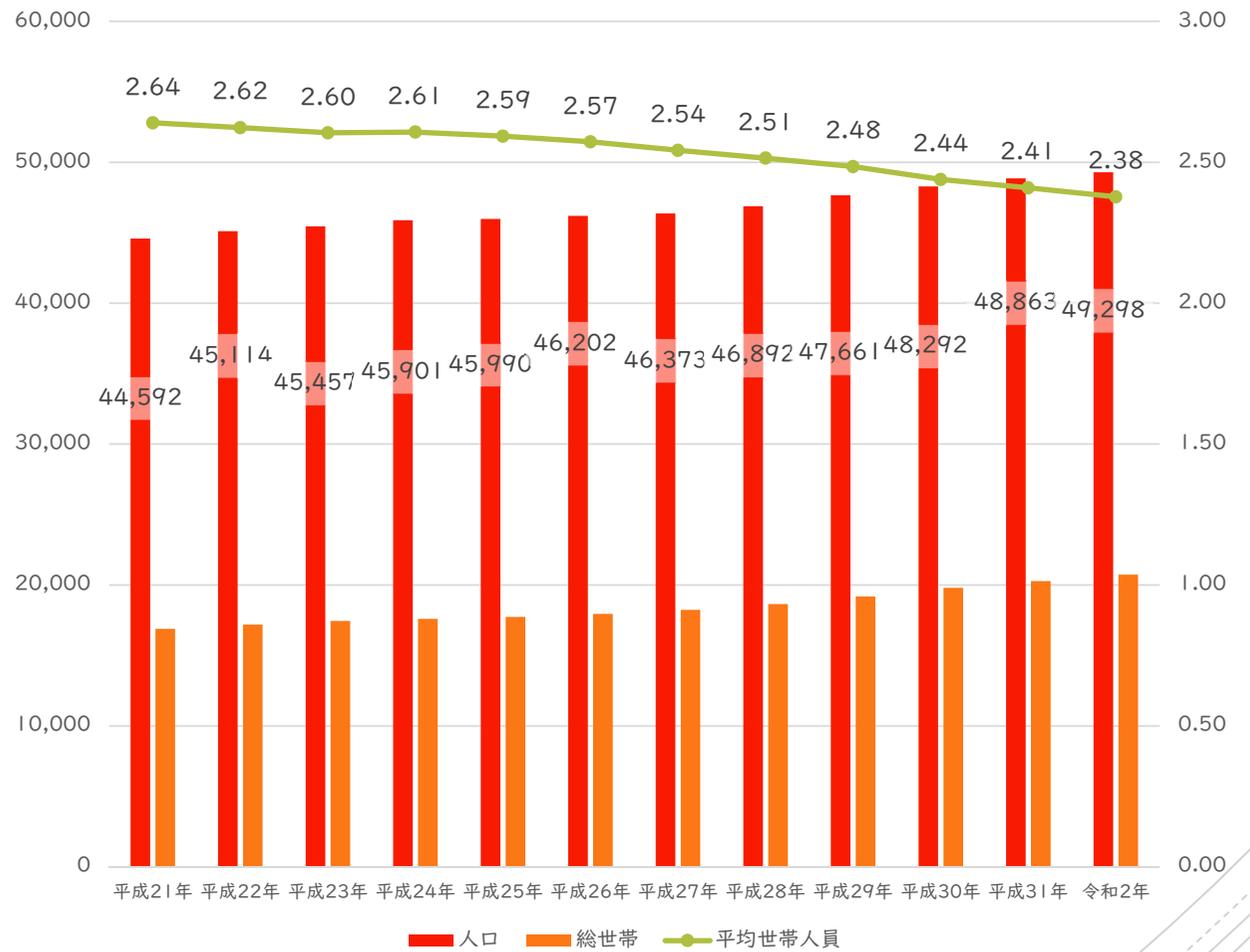
# 高浜市の人口はどのように 推移してきた？

正しいのはどれか

- ① おおむね増加している
- ② 昔は増加していたが、近年減少している
- ③ おおむね減少している

# 人口・世帯数・平均世帯人員の推移

人口・世帯数・平均世帯人員の推移



(出典：住民基本台帳(各年4月1日時点))

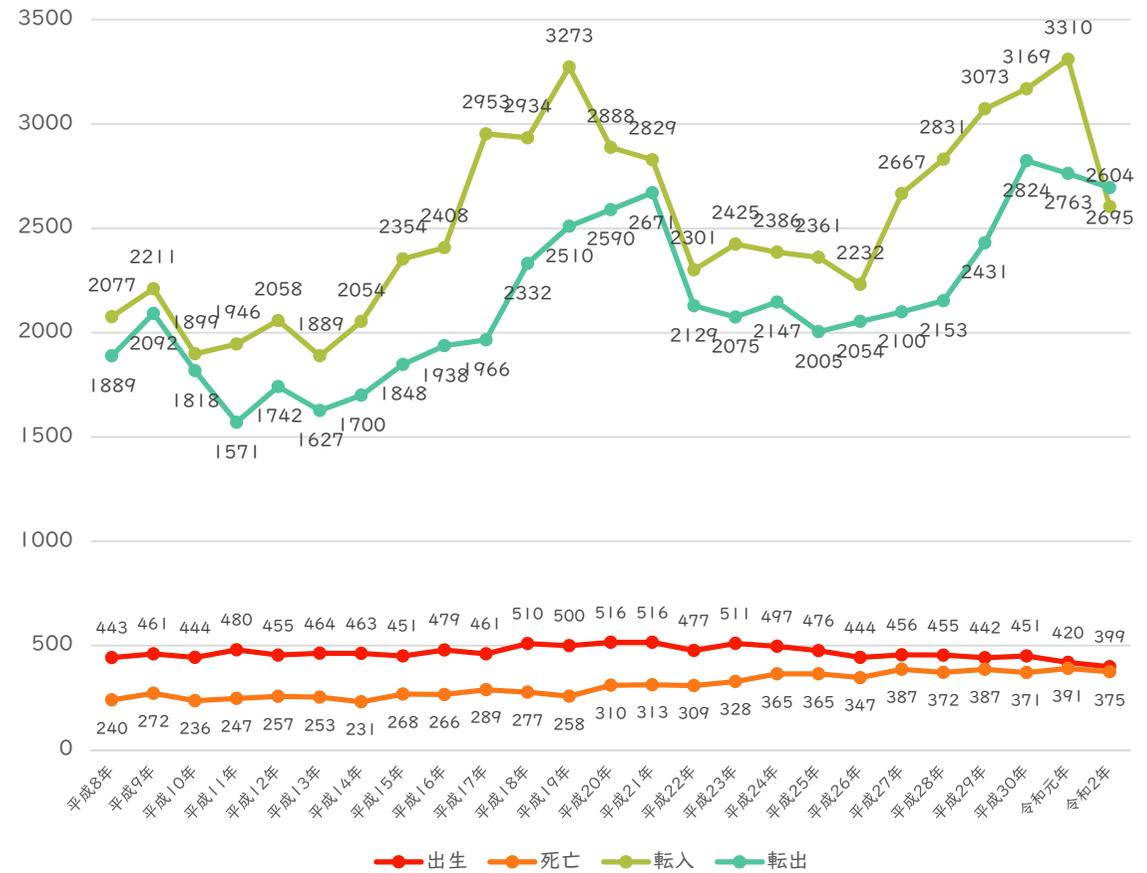
# どうしたら人口は増減する？

人口の増減には2つの要因があります。

- ①自然増減・・・「出生」－「死亡」
- ②社会増減・・・「転入」－「転出」

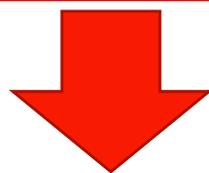
# 人口動態の推移

人口動態の推移



(出典:高浜市の統計(各年1月1日~12月31日))

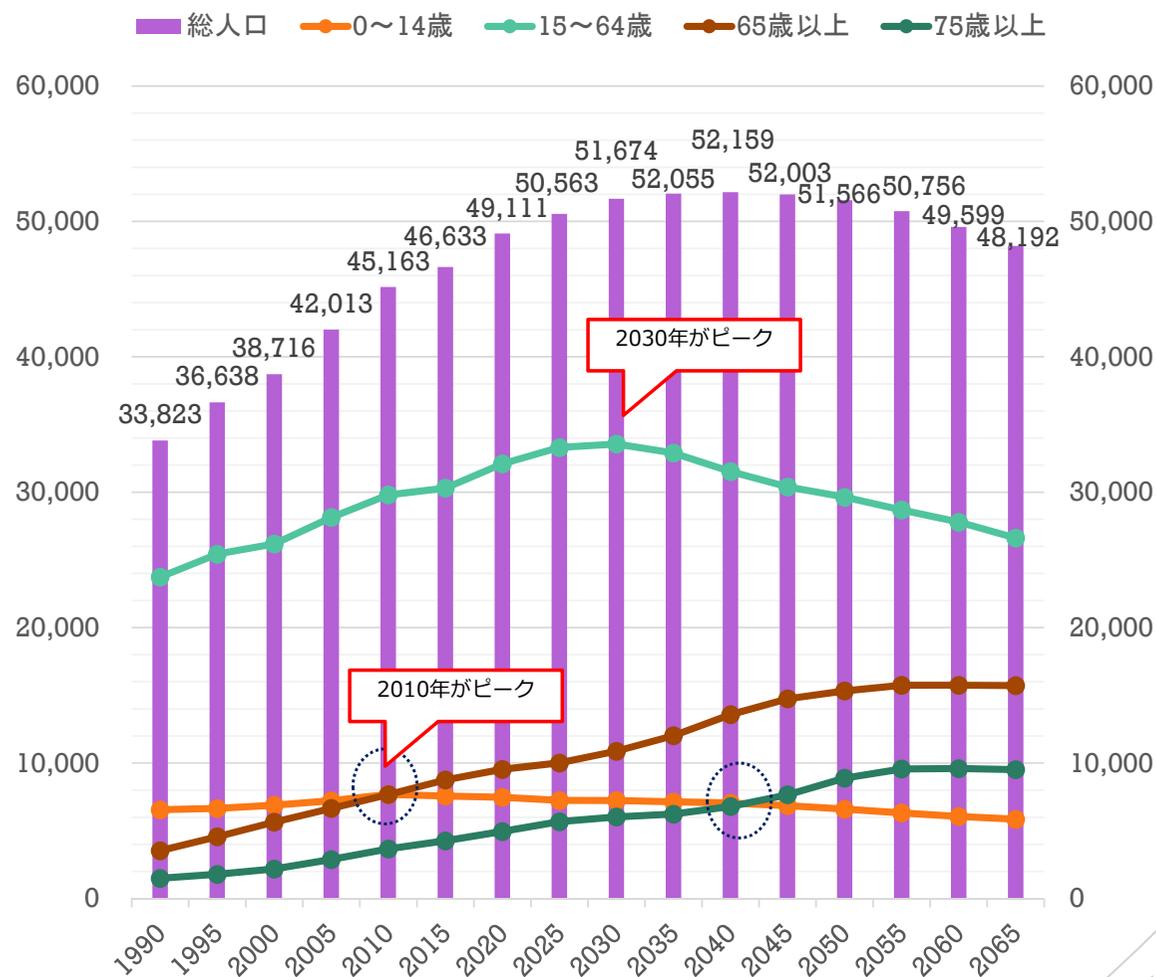
人口動態をみると、全ての年において自然増であるが近年、出生数、死亡数の差は近づいてきている。また平成8年以降は毎年、社会増となっている。



高浜市の人口の増加は、出生数が多いことが1番の理由ではなく、転入により社会増により人口増加を支えているという特徴が分かります。

# 人口の推移

## 【総人口・年齢区分別人口の推移・推計】



# 世帯構成

## 結婚・離婚

### 【世帯構成】

	総世帯数	単独	夫婦のみ	高齢夫婦のみ	夫婦と子供	65歳以上の方がいる核家族	高齢者単身	母子	父子
昭和60年	8728	1209	936	—	3829	492	155		
平成2年	9947	1732	1191	326	4082	731	216		
平成7年	11394	2336	1688	532	4266	1121	294		
平成12年	12563	2709	1998	761	4615	1565	472	196	36
平成17年	14547	3786	2349	997	4987	2006	630	262	37
平成22年	16090	4568	2538	1178	5501	2422	895	306	55
平成27年	17684	5435	2873	1367	5879	2947	1188	314	48

(出典：国勢調査) ※核家族世帯…夫婦のみの世帯、夫婦と子供から成る世帯、男親と子供から成る世帯、女親と子供から成る世帯

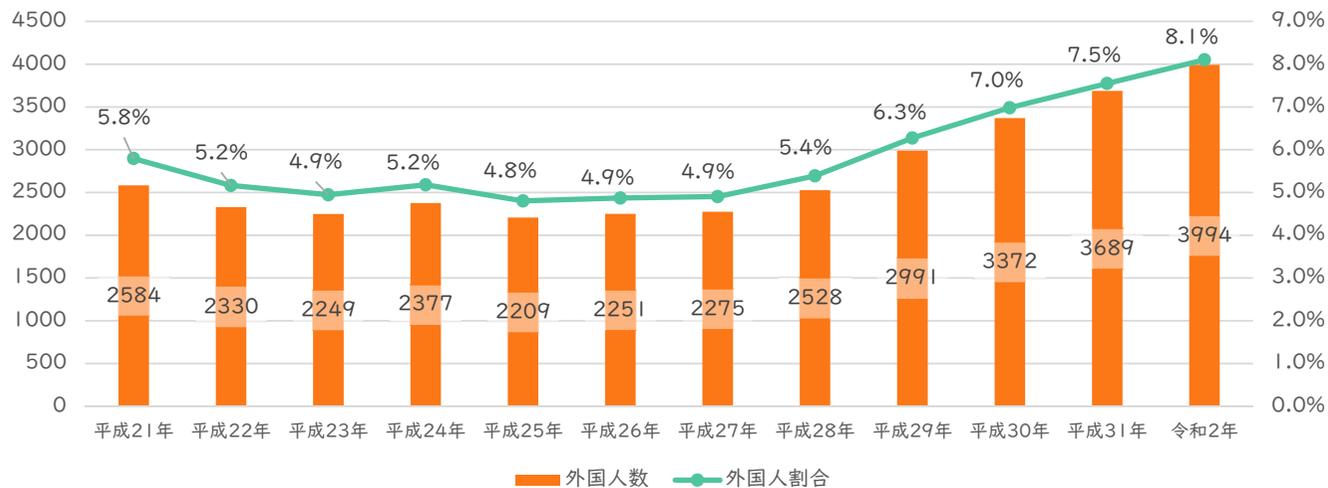
### 【結婚・離婚】

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年
結婚	218	211	274	285	264	250	280	243	230
離婚	45	44	68	83	87	85	88	74	92

(出典：国勢調査及び人口動態調査)

# 外国人

## 外国人人口と総人口に占める割合の推移



(出典：住民基本台帳 (各年4月1日時点))

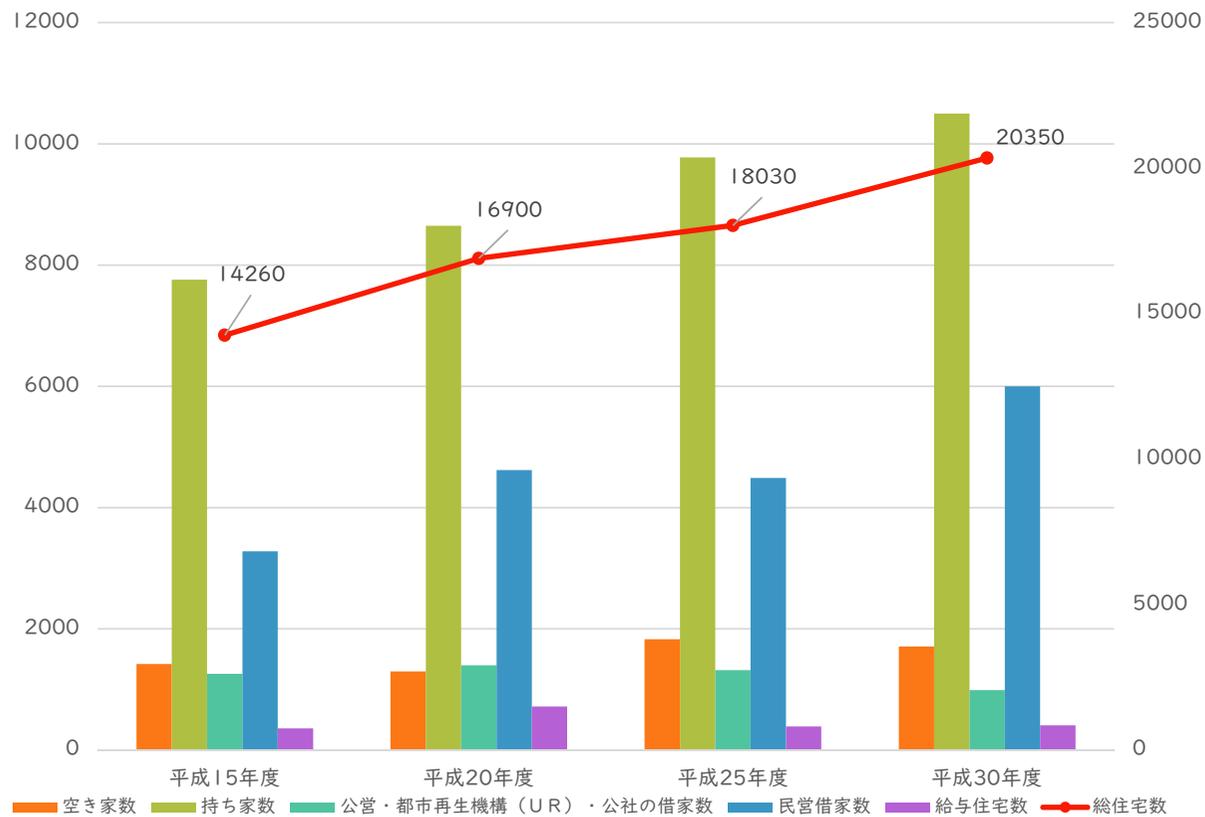
### 【国籍別人口】

	ブラジル	ベトナム	フィリピン	中国	インドネシア	韓国・朝鮮	その他
平成22年	1434	74	165	202	36	165	137
	64.8%	3.3%	7.5%	9.1%	1.6%	7.5%	6.2%
令和2年	1705	981	460	232	132	116	269
	43.8%	25.2%	11.8%	6.0%	3.4%	3.0%	6.9%

※各年12月1日時点 ※下段は全体に占める割合

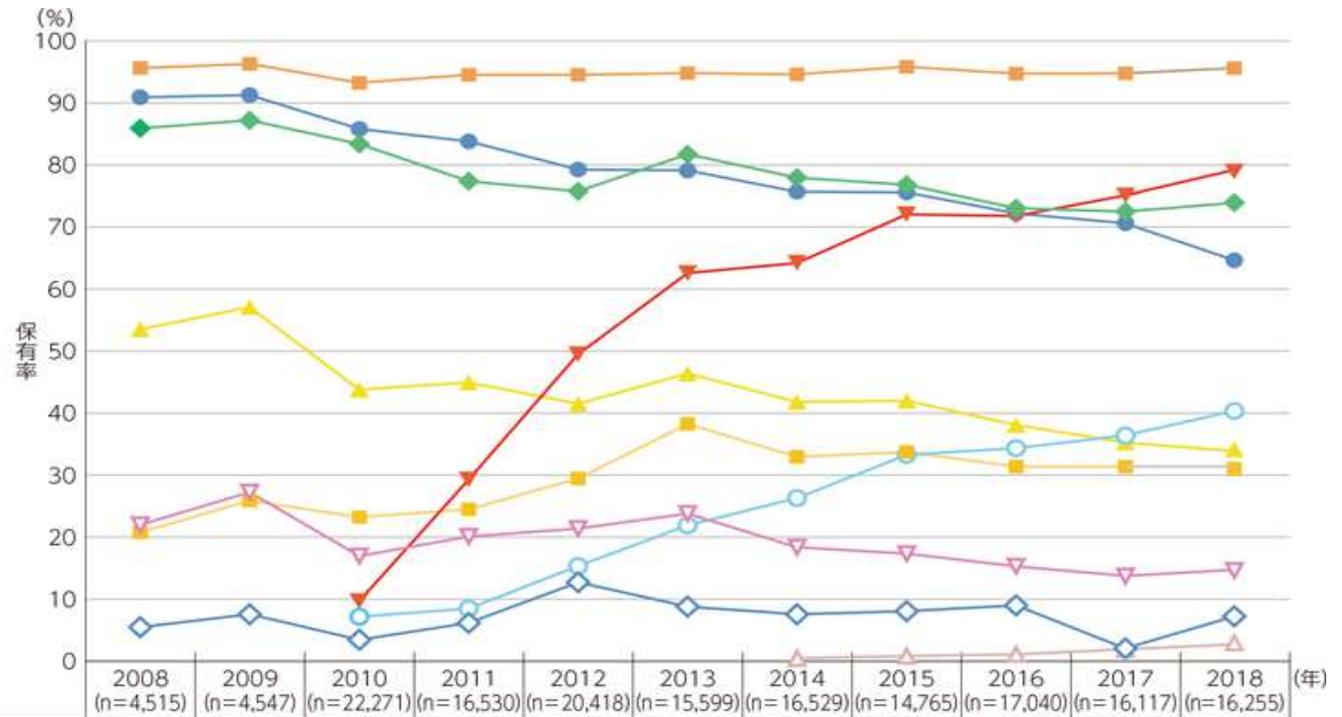
# 住宅

## 総住宅数における各種住宅の数の推移



(出典:住宅・土地統計調査)

# 情報通信機器 の保有状況



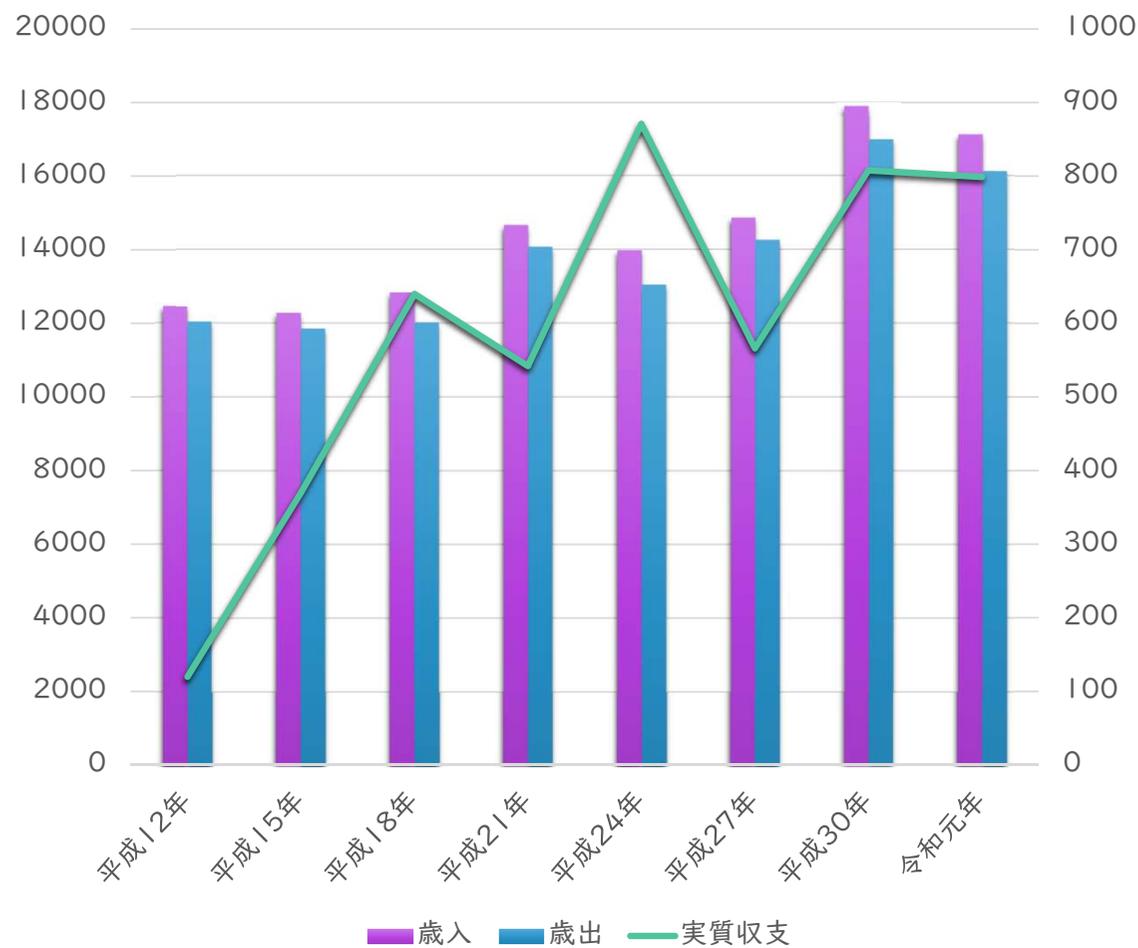
	2008 (n=4,515)	2009 (n=4,547)	2010 (n=22,271)	2011 (n=16,530)	2012 (n=20,418)	2013 (n=15,599)	2014 (n=16,529)	2015 (n=14,765)	2016 (n=17,040)	2017 (n=16,117)	2018 (n=16,255)
固定電話	90.9	91.2	85.8	83.8	79.3	79.1	75.7	75.6	72.2	70.6	64.5
FAX	53.5	57.1	43.8	45.0	41.5	46.4	41.8	42.0	38.1	35.3	34.0
モバイル端末全体	95.6	96.3	93.2	94.5	94.5	94.8	94.6	95.8	94.7	94.8	95.7
スマートフォン	-	-	9.7	29.3	49.5	62.6	64.2	72.0	71.8	75.1	79.2
パソコン	85.9	87.2	83.4	77.4	75.8	81.7	78.0	76.8	73.0	72.5	74.0
タブレット型端末	-	-	7.2	8.5	15.3	21.9	26.3	33.3	34.4	36.4	40.1
ウェアラブル端末	-	-	-	-	-	-	0.5	0.9	1.1	1.9	2.5
インターネットに接続できる 家庭用テレビゲーム機	20.8	25.9	23.3	24.5	29.5	38.3	33.0	33.7	31.4	31.4	30.9
インターネットに接続できる 携帯型音楽プレイヤー	22.0	27.3	17.0	20.1	21.4	23.8	18.4	17.3	15.3	13.8	14.2
その他インターネットに接 続できる家電（スマート家 電）等	5.5	7.6	3.5	6.2	12.7	8.8	7.6	8.1	9.0	2.1	6.9

(出典:総務省…情報通信白書)

# 財政①

実質収支等の推移(普通会計)

(単位：百万円)

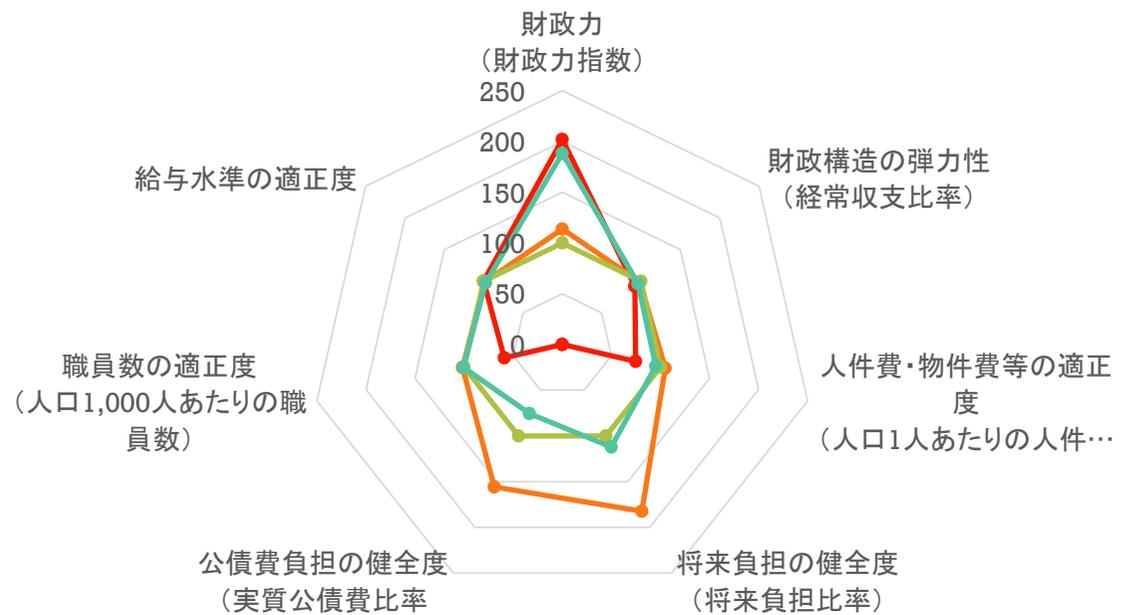


(出典：決算カード)

## 財政②

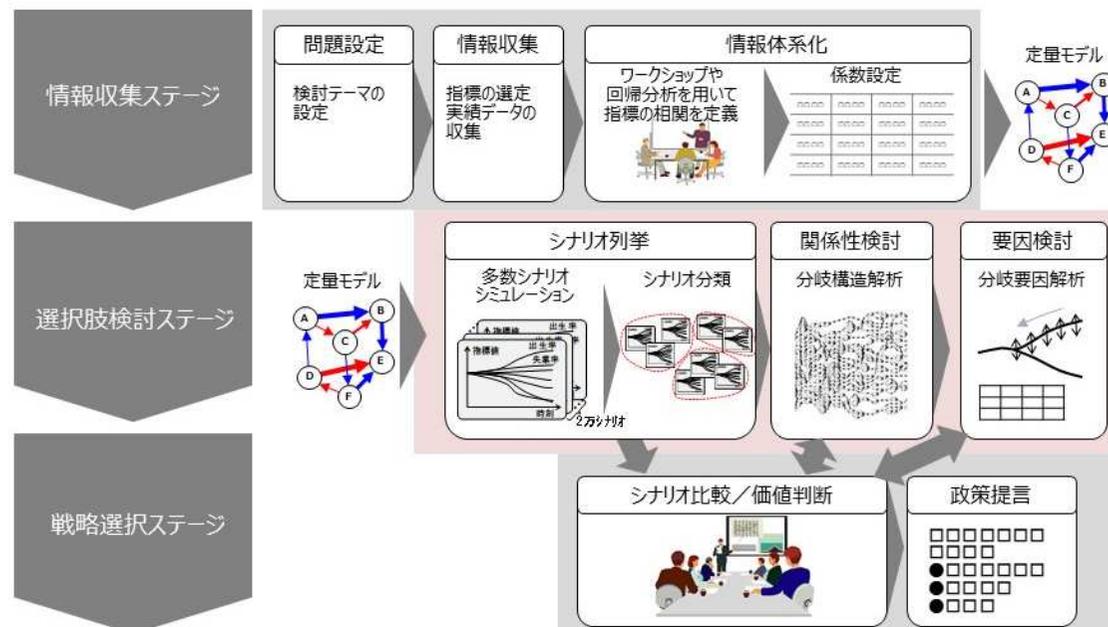
高浜市財政分析比較(平成30年度普通会計決算)

● 高浜市 ● 類似団体 ● 全国平均 ● 愛知県平均



※全国平均を100(基準)として、高浜市・類似団体・愛知県平均を比率で表しました。  
(出典:総務省…市町村財政比較分析表)

# 政策提言AIによるシミュレーション

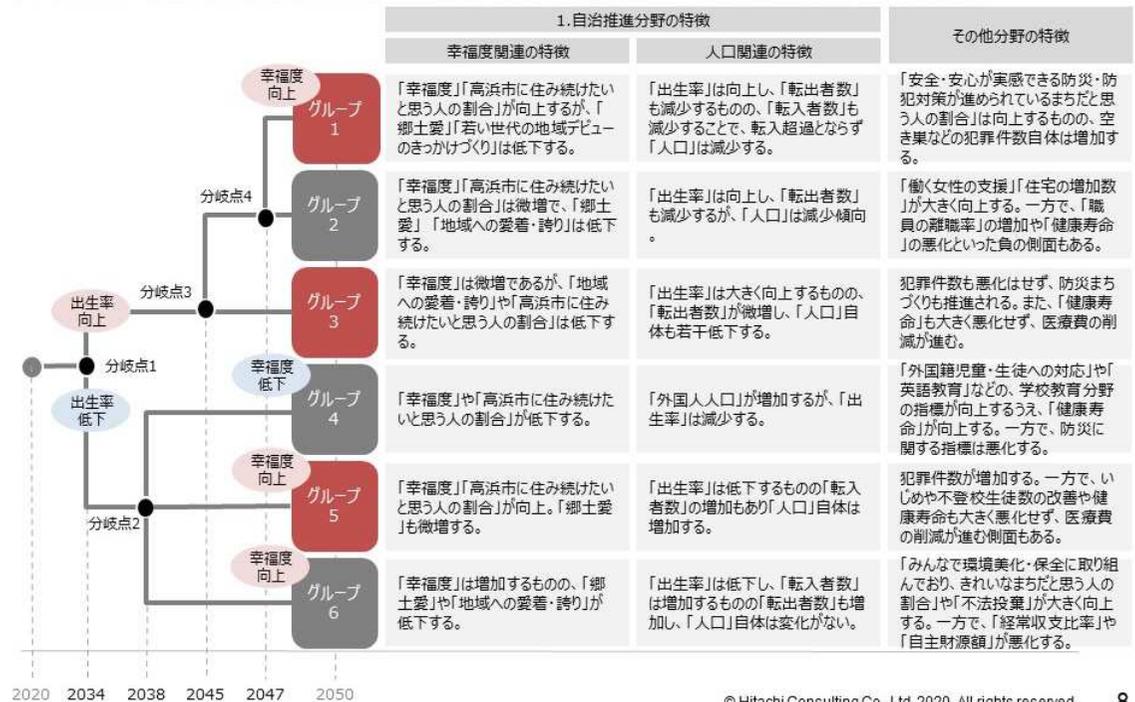


(総合計画策定支援業務業務報告書より抜粋) © Hitachi Consulting Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

# 戦略選択ステージ の検討結果

## 分岐図と各シナリオグループ

シミュレーションの結果を基に作成した分岐図と、各シナリオグループは下記のとおり。



(総合計画策定支援業務報告書より抜粋)  
© Hitachi Consulting Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

© Hitachi Consulting Co., Ltd. 2020. All rights reserved. 8  
© Hitachi Consulting

→ 目指すべきシナリオグループの候補とする、グループ1,3,5について、  
特長と課題を整理。

## 提言素案のまとめ

- 今後の課題としては、分岐点1(2034年)までに目標とするシナリオグループを1つに決定し、分岐点1に向けての政策を進めることが挙げられます。シナリオグループ1、3、5のそれぞれの課題の要因を吟味し、解決策を検討したうえで、目標とするシナリオグループを決定することになる。
- シナリオグループ1及び、シナリオグループ3を目標とする場合は、2034年までに市の財政の健全化と市内産業の活発化、産業分野と福祉分野への支援を向上させる政策を進める必要があります。一方で、シナリオグループ5を目標とする場合は、2034年までに教育分野のIT化を推進すること、健康分野と防災分野において市民の意識を向上させる政策を進める必要があります。

# 市民会議は何 するの？

## ①まちづくりの合言葉「キャッチフレーズ」案を決めよう

- 「10年後こんなまちになっていたらいいな」を考えよう
- まちづくりの合言葉「キャッチフレーズ」を考えよう
- 地域みんなに「キャッチフレーズ」を聞いてみよう
- みんなの意見を整理して「キャッチフレーズ」案を決めよう

## ②10年後の理想の高浜を実現するために取り組む 事を考えよう

- 10年後の理想の高浜を実現するために必要なことを考えよう
- 10年後の理想の高浜を実現するために自分たちができることを考えよう
- 地域・個人で取り組む事を整理しよう
- 実際にお試しでやってみよう

# 市民会議の 参加ルール

## ①発言は簡潔にし、肯定的な表現にしよう

- みんなの時間を大切にします
- 伝えるために分かりやすい言葉で話します
- 相手の言う事は最後まで聴きます

## ②自由に気軽に参加しよう！！

- 少し遅れても大丈夫！参加できる時間だけでも参加しましょう
- 発言は無理強いしません

# スケジュール

- 毎月第4土曜日 14時～（90分程度）…予定
- 令和3年の夏までは、「キャッチフレーズ」を検討します
- 令和3年の秋からは、「実現するためにすること」を考えます
- みなさまから出てきたアイデアは、「ひとまずやってみよう！」と実践もチャレンジしていきたいと思っています。

## 連絡事項

- 次回からの開催案内は、ご希望の方法で連絡します。(メール、郵送)
- この市民会議の内容は、記録用に写真や動画を撮っています。そのほか、広く地域のみなさんへ知っていただくため公開していきます。写真の配慮が必要な方は、この後個別に総合政策グループ職員へ、お伝えくださいますようお願いいたします。

今日は  
ご参加ありがとうございました  
次回は4月24日(土)14時から  
です。お待ちしております！